



JAあつぎ Community

発行 厚木市農業協同組合
厚木市水引 2-9-2
☎046(221)1666(代)

<https://www.ja-atsugi.or.jp/>
 JAあつぎ 検索

▲JAあつぎホームページ

Instagram ▲JAあつぎ公式

▲農産物直売所「夢末市」

YouTube ▲JAあつぎ公式「ゆめみちゃんねる」

LINE ▲農産物直売所「夢末市」

あつぎの農業を食べて応援！ キャンペーン

あつぎの夏野菜をもりもり食べよう！

あつぎの夏ごはん

～ a t s u n a t s u g o h a n ～

夏バテに負けず、暑い夏を乗り切るために
地場農畜産物の特徴や栄養素をうまく使って作る「あつぎの夏ごはん」
みんなで、地場農畜産物をもりもり食べましょう！

8月31日はぜひこの6日！
地場の物を食べよう！

直売所へ行くと
旬の農産物を見つけよう！



あつぎの夏野菜・果物を食べて応募！

スタンプラリー
 インスタグラム
 応募フォーム
 ハガキ



画像はイメージです

あつぎの「農産物詰め合わせ」を

合計30名様に プレゼント



キャンペーンの詳細い内容や応募方法はJAあつぎホームページをチェック！

あつぎの農業を食べて応援！ キャンペーン

応募券

ハガキで応募の際は、こちらの応募券を貼り付けてください

〒243-0004 厚木市水引2-9-2
JAあつぎ総合企画部
あつぎの農業を食べて応援！キャンペーン係宛

JAあつぎ直売所スタンプラリー

夢末市・グリーンセンター・Tomoni内「夢末市出張販売所」・管内巡回の移動販売車「ゆめみちゃん号」のうち2カ所を巡り、それぞれの場所で備え付けの「ゆめみちゃんスタンプ」を押してご応募ください！



スタンプ欄



スタンプ欄

【応募方法】

スタンプを押した当台紙を切り取り、任意の封筒にて郵送していただくか、夢末市・グリーンセンター・Tomoni内「夢末市出張販売所」に設置されている応募箱に投函してください。

【注意事項】

備え付けのスタンプには、店舗名が入っています。必ず異なる2カ所のスタンプを押してご応募ください。
※移動販売車は、2カ所の巡回場所を訪れても、スタンプは1つとなります

【個人情報について】

個人情報は、抽選、賞品発送に利用させていただきます。

【郵送の際の応募先】

〒243-0004 厚木市水引2-9-2 JAあつぎ総合企画部
あつぎの農業を食べて応援！キャンペーン係宛
※郵送料についてはお客さまのご負担となりますのであらかじめご了承ください
※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

応募用紙

氏名		年齢	
郵便番号	〒 -		
住所			
電話番号			

管内随一の大型直売所

夢未市

夢未市は、「食と農の情報発信基地」として、平成21年にオープンしました。現在の出荷者は約400人、年間の来店者は約34万人と、地域の生産者と消費者をつなぐ重要な拠点として根付いています。オリジナルジェラートや併設の加工室で作る弁当・総菜など、夢未市ならではの商品もぜひ味わってください。



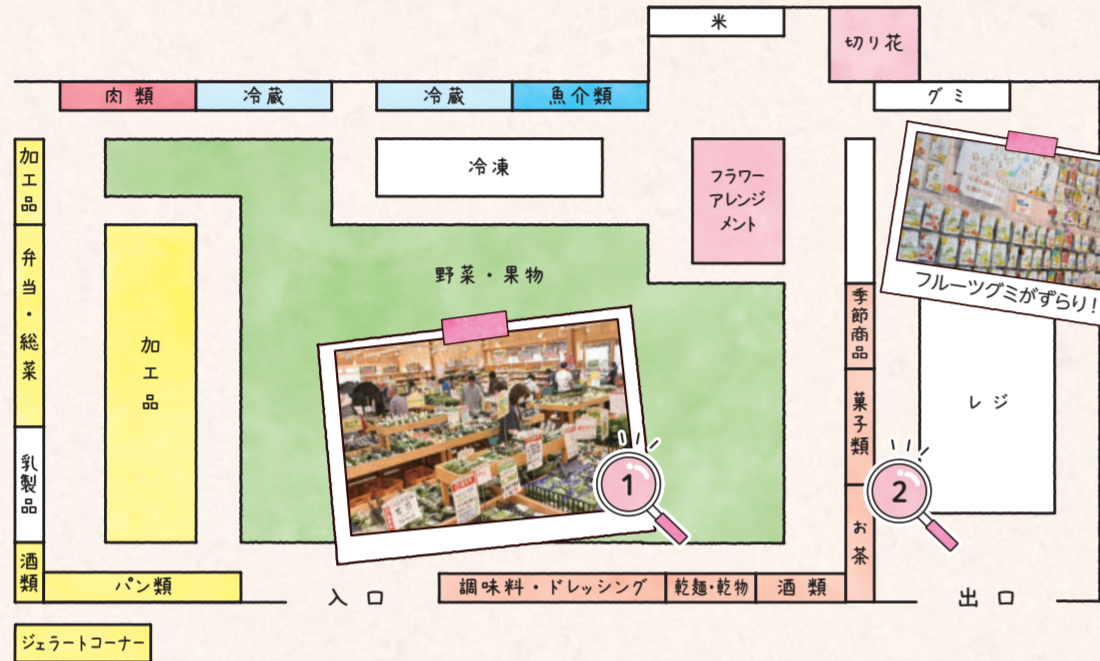
〒厚木市温水255 ☎046-290-0141

☎9時30分～17時

※第3水曜日

(3月・9月は第2水曜日、1月・8月・12月は除く) 1月1日～4日

せいで ようへい 清田 陽平 店長



※令和5年7月時点。レイアウトは変更となる可能性があります

とれたて食材に会いに行こう!

JAの直売所へ

Let's Go!



JAの直売所は、生産者が丹精込めて育てた新鮮で安全・安心な農畜産物が並び、地元の食材を地元で消費する「地産地消」の実践に最適な場所。他にも、旬を迎えた特産品や種類豊富な調味料、家庭菜園に役立つ生産資材など、多種多様な商品がそろっています。今年の夏は、家族や友人とJAの直売所に出掛けてみませんか? 買い物を楽しみ、地場農畜産物をたくさん食べて、生産者や地域農業と一緒に応援しましょう!

必見! 彩り豊かな夏野菜&旬を迎えた特産品!

果物がおいしい季節!



あつぎの梨

かながわブランド登録品 シャリっと食感&果汁たっぷり!



厚木のぶどう

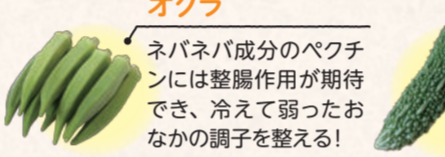
かながわブランド登録品 みずみずしく鮮度抜群!



リンゴ

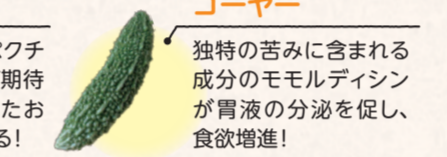
希少な地産産リンゴは種類豊富!

夏バテ対策には夏野菜が「よい食」!



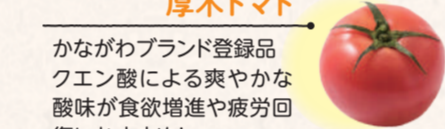
オクラ

ネバネバ成分のペクチンには整腸作用が期待でき、冷えて弱ったおなかの調子を整える!



ゴーヤー

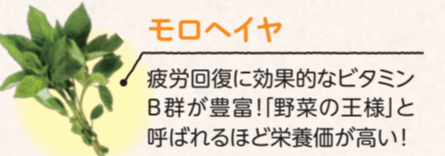
独特の苦みに含まれる成分のモルデシンが胃液の分泌を促し、食欲増進!



厚木トマト

かながわブランド登録品 フエン酸による爽やかな酸味が食欲増進や疲労回復にオススメ!

体の疲労を回復して健康に保つため、夏野菜でバランス良く栄養を取ろう!



モロヘイヤ

疲労回復に効果的なビタミンB群が豊富! 「野菜の王様」と呼ばれるほど栄養価が高い!



耕ぞう、大地と地域のあらい。 かんきょうのあらいプロジェクト



生産資材もそろろろ

グリーンセンター

グリーンセンターは、生産・園芸資材、農産物の販売拠点として、平成10年にオープンしました。農家向けはもちろん、家庭菜園にも使える肥料やプランターなどの資材を幅広く取り扱っています。年間販売する野菜苗は約24万鉢で、100品目以上。店舗には営農技術顧問が常駐しており、栽培に関する質問や相談にもお答えしています。

〒厚木市及川1161-1

☎046-241-6150

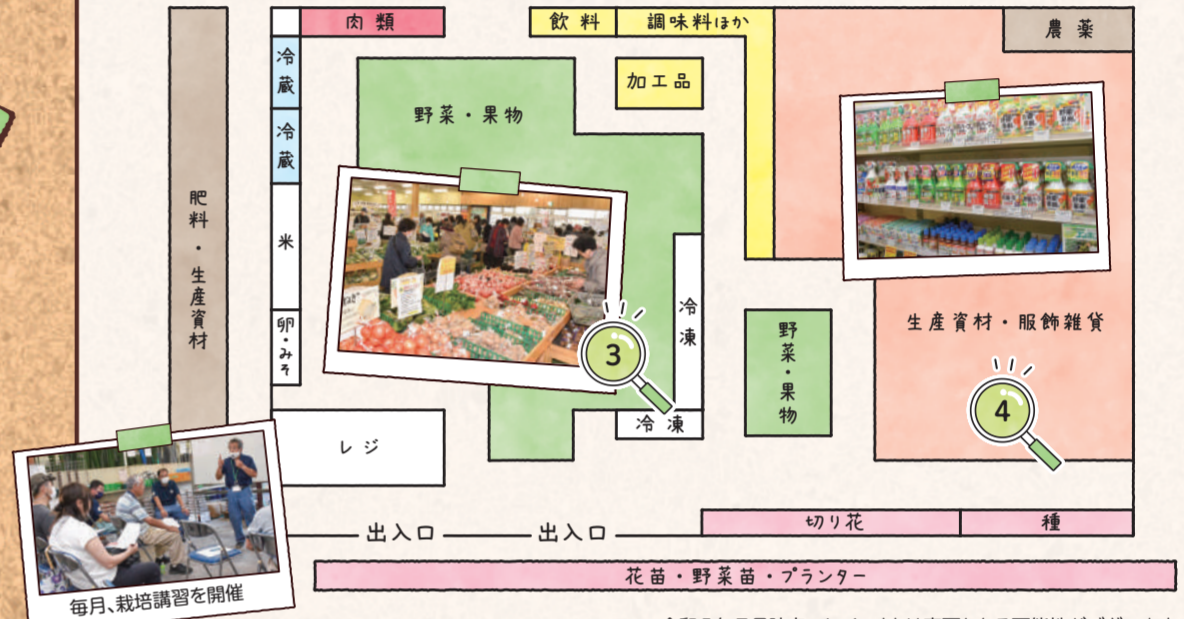
☎9時～17時

※第2水曜日

(1月・5月は除く)

12月31日～1月4日

いんぎん まこと 印銀 誠 店長



※令和5年7月時点。レイアウトは変更となる可能性があります

最新! リニューアルした商品棚をチェック!

夢未市では、令和5年3月に新たな商品棚が誕生。ドレッシングや調味料など、新品目を100種類以上追加しました。選ぶ時間も楽しみながら、ぜひお気に入りの商品を探してみてください!



PICK UP! ドレッシング



PICK UP! 菓子類



PICK UP! 酒類も充実!



夢未市でそろろろ! 味わい方のススメ

「豚肉」×「レモンや梅のドレッシング」

=ビタミンB1とクエン酸で疲労回復



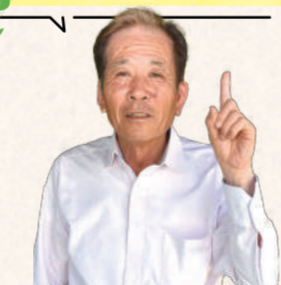
「野菜」×「漬物の素」

=手軽においしく野菜を摂取



生産者に聞く! この夏イチオシの●●は?

私のイチオシの野菜はモロヘイヤ



みつはし さぶろう 三橋 三郎さん(玉川地区)

約20アールの圃場で生産し、旬の野菜を夢未市に出荷しています。主な品目は、キュウリ、ナス、ネギなどの露地野菜。栽培では、風通しの良い環境づくりや、日々の管理を通じた早期発見・対処を行うなど、病害虫対策に努めることで、農薬の使用量を減らしています。

モロヘイヤは、就農当初から毎年生産している野菜の一つ。味やにおいにクセがなく、刻むほどとろみが出ます。おひたしをはじめ、汁物や炒め物、刻んでハンバーグに混ぜるなど、さまざまな食べ方で味わってください。

私のイチオシの果物は厚木のぶどう



すずき ひろき 鈴木 祐紀さん(依知地区)

家族で「鈴木果樹園」を営み、水稲と果樹を生産しています。かながわブランドに登録される「あつぎの梨」・「厚木のぶどう」は、約1.7ヘクタールの圃場で栽培。夢未市とグリーンセンターに出荷し、地域にブランド果実を届けています。

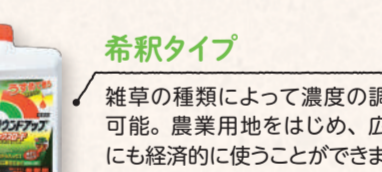
「厚木のぶどう」は、みずみずしくてジューシー。JAの直売所には、鈴木果樹園でも生産している「巨峰」・「藤稔」・「シャインマスカット」などの5品種のほか、さまざまな種類があります。食べ比べて、お気に入りのブドウを探してみてください。

お役立ち! 家庭菜園にも便利な資材が豊富

除草剤で畑や庭をお手入れ!

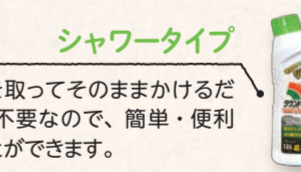
ラウンドアップマックスロード

葉にかけるだけで根までしっかり枯らす除草剤。散布から1時間経てば、雨が降っても効果を発揮します!



希釈タイプ

雑草の種類によって濃度の調整が可能。農業用地をはじめ、広い庭にも経済的に使うことができます。



シャワータイプ

キャップを取ってそのままかけるだけ。希釈不要なので、簡単・便利に使うことができます。

栄養たっぷりの土で栽培!

エコレット



畑・土を改良する「堆肥」と、作物の栄養になる「肥料」を混合しています。作物への肥料効果がゆっくり長く効くため、追肥の回数を減らすことができ、施肥にかかる労力やコストの低減にオススメです。

初心者でも安心して使える資材が豊富! 資材の選び方や使い方、栽培に関するお悩みは、私たち営農技術顧問やグリーンセンター職員にお気軽にご相談ください!

さいとう やすし 齋藤 享 / そがべ こけい 曾我部 光現

ここにも地場農畜産物! 皆で地産地消!



Tomoni 内 夢未市出張販売所

〒厚木市泉町3-13(厚木駅前農協会館1階) ☎10時30分～14時 ☎土曜日・日曜日・祝日・夢未市休業日



移動販売車「ゆめみちゃん号」

運行日 月曜日・火曜日・木曜日・金曜日 詳しい巡回スケジュールは ホームページをご確認ください!

60th Anniversary 夢ある未来へ



おかげさまで、JAあつぎは
設立60周年を迎えました

ホームページに
60周年特設ページを開設しました



代表理事組合長
おおぬき もりお
大貫 盛雄

昭和38年7月、厚木市内7農協の合併によって誕生した厚木市農業協同組合は、本年、設立60周年を迎えました。これもひとえに、組合員をはじめとする地域の皆さま、そして当組合とともに歩んでくださった全ての方々のおかげであり、心より感謝を申し上げます。

合併当時の記録によると、正組合員3,855人、准組合員702人、職員145人、貯金残高12億5,100万円ほどの、現在に

比べると実に小さい農協でありました。それでも、当時の神奈川県内では大規模農協として数えられた組合でした。

60年という長い道のりの中、激動の歴史を支えてきたものは、相互扶助の精神をもとに協同の輪を広げ、地域の農業を振興し、安心して暮らせる豊かな地域づくりを進めるという、世代を超えて脈々と受け継がれてきた協同組合本来の姿でした。

この先の60年も、「農業を軸とする地域に根ざした協同組合」としての原点に立ち、組合員・役職員が共に助け合い、支え合う協同活動を展開するとともに、多様な価値観やニーズに合わせた事業活動を実践し、一番身近で、愛されるJAとなるよう、努力を重ねてまいります。

特設ページでは、JAあつぎの60年間を、たくさんの写真や地域・社会の出来事と一緒にたどることができます。ぜひ、家族や友人と「懐かしいね」と笑い合いながら、歴史を振り返ってみてください。

JAあつぎの50年記

昭和38年にJAあつぎが誕生してからの50年を、地域や社会の出来事と合わせて振り返ります。



昭和30年代に養蚕農家が繭玉を出荷する様子



昭和44年に行われた合併に伴う調印式の様子

昭和38年7月15日、市内7農協(依知・荻野・睦合・小鮎・玉川・南毛利・相川)が合併し、厚木市農業協同組合が誕生。当時の管内では、水稲栽培をはじめ、養蚕業が盛んに行われていました。昭和44年には、清川村農業協同組合と合併。行政区域をまたぐ管轄エリアを持つ組織として再発足し、現在に至ります。



設立当初は、共済連の厚木支所に本所を構えた

その他の年代や地区のあゆみは、**特設ページでご確認ください!**

JAあつぎ 近10年のあゆみ

世の中が目まぐるしい変化と共に過ごした、記憶にも新しい直近の10年を振り返ります。

各地区の10年のあゆみ

地域に根ざした活動や取り組みについて、各地区の10年のあゆみを振り返ります。

特設ページはこちらから
ご覧いただけます▶



JAあつぎ60周年・厚農商事(株)50周年記念企画
未来に伝えたい、**厚木・清川の「農」と「食」**
写真展
開催期間
2023
8.19(土)~8.31(木)

地域の皆さまからご提供いただいた作品で写真展を開催します。

JAあつぎ60周年・厚農商事株式会社50周年を記念し、4月1日から6月15日にかけて、写真コンテストの募集を行いました。テーマは「未来に伝えたい、厚木・清川の『農』と『食』」。3部門を設けたところ、合計約270点のご応募をいただきました。ご参加いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

開催期間 8月19日(土)~8月31日(木)
9時30分~17時

開催場所 JAあつぎ農産物直売所
「夢末市」(厚木市温水255)

テーマ 未来に伝えたい、厚木・清川の「農」と「食」
厚木市・清川村で撮影された農業・農村風景、伝統・地域行事、郷土・伝統料理、農業での思い出、地域農業の魅力や食の大切さが伝わるものなど

部門

- 昔の部 昭和以前の写真
- 現代の部 平成・令和の写真
- Instagramの部 テーマに沿った写真

※夢末市での展示終了後は、本所1階「多目的ホール」での展示を予定

ぜひご来場
ください!

お便りコーナー

テーマ JAあつぎの直売所(支所直売所を含む)を、年に何回ほど利用していますか?

宛先 〒243-0004 厚木市水引2-9-2
JAあつぎ総合企画部 コミュニティー係宛

締め切り 9月20日(水)必着

応募方法 ハガキ、FAX、ホームページにて、
右記の①~⑦の事項を記載してご応募ください
■FAX 046-223-8814
■<https://www.ja-atsugi.or.jp/form/greenpage/>



投稿者の中からプレゼント

投稿者の中から抽選で10名様に、夢末市等で使える商品券1,000円分をプレゼント。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

切手 243-0004
厚木市水引2-9-2
JAあつぎ総合企画部
コミュニティー係宛

- ①テーマの回答
- ②郵便番号・住所
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤電話番号
- ⑥このコミュニティー誌に関するご感想や取り上げてほしい内容など
- ⑦JAに対するご意見・ご要望など

※ご記入いただいた個人情報は、抽選、賞品発送に利用するほか、個人を特定できない統計情報とした上で、マーケティング等に利用させていただきます。



ホームページの投稿フォームは
こちらからご確認ください

編集後記

今回のJAあつぎコミュニティーでは、8月31日の「やさしい日」に合わせ、新鮮な地産野菜が並ぶJA農産物直売所「夢末市」・「グリーンセンター」を紹介しました。直売所での買い物を楽しみながら地産地消を実践し、地域に安全・安心な農畜産物を届けてくれる生産者の皆さんと一緒に応援してください!直売所を訪れた際は、8月から開催している「あつぎの農業を食べて応援!キャンペーン」のスタンプラリーへのご参加も忘れずじゆうたくさんのご応募お待ちしております!(松田)